

【飼料生産組織】（岡山県岡山市 有限会社カーライフフジサワ及び大型米麦農家集団）

- 岡山市南部の水田地帯を拠点とする大型米麦農家「(有)カーライフフジサワ」は、平成18年の口蹄疫発生を契機に稲わらの生産を開始。その後、コントラクター組織として稲WCSの生産・収穫作業受託を担う。平成27年以降は、水稻と作業分散が可能で、高い収益が期待できる飼料用とうもろこし栽培について地域の大型米麦農家とともに取り組む。
- 調製した稲WCS及びとうもろこしサイレージは、低コストで高栄養な国産飼料として県内外の畜産農家に供給。
- 水田での飼料用とうもろこし生産では、湿害対策や家畜ふん堆肥の施用、不耕起播種による二期作栽培を行うことで、収量の安定・多収化を実現。
- 飼料用とうもろこし作付延べ面積は平成27年3haであったが、栽培戸数の増加により令和3年には17.7haに増加。

大型米麦農家(5戸 平均経営面積72.8ha)

- ・堆肥を活用した土壌づくり
- ・水田での飼料用稲・とうもろこし生産



畜産農家

利用農家: 稲わら 5戸、稲WCS 3戸
とうもろこしサイレージ 7戸

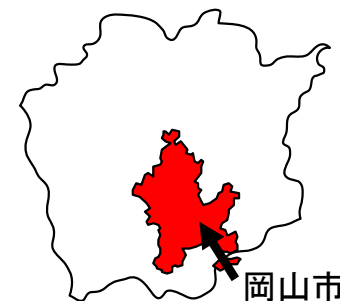
- ・県産飼料の給与
- ・堆肥の生産、販売



コントラクター（有限会社カーライフフジサワ）

平成16年設立、従業員6名、受託面積 200ha
所有機械: 汎用型収穫機2台、稲WCS収穫機3台、
ラッピングマシン5台、ロールペーラ1台

- ・飼料用稲・とうもろこしの収穫調製受託
- ・畜産農家へのロール搬送
- ・水田での飼料用稲・とうもろこし生産、稲わら収集



岡山市

